



ASA 鶴沼西部・片瀬 地域密着コラボ企画

リオ五輪競泳の金メダリスト 金藤理絵さん、湘南学園に來たる

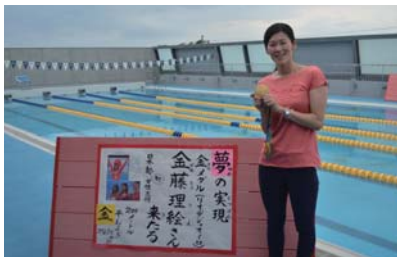
湘南学園小学校 校長 河本洋子

ヒマワリの花が咲き出すこの季節、朝や休み時間になると、校庭で元気に遊ぶ子どもたちの声が聞こえ、本校の3階にあるプールでは水泳授業が行われ、活気づいています。

さて、80周年記念行事として取り組まれてきた小学校新校舎建設では、「校舎自体が教具である」「新校舎での学びが子どもたちを育てる」という明確なコンセプトがありました。

2012年3月に教室棟、8月に小ホール・音楽室・図工室・屋上プールを含めた全施設が完成し、その新しいプールにリオの金メダリストがやってきたのです。

「1」超人シェフと超人アスリートによる夢のスーパージョーク



リオ五輪・競泳200m平泳ぎの金メダリスト、金藤理絵さんが6月7日、本校を訪れ、4年生の児童と有名シェフ考案の「スーパージョーク」を楽しみました。

オリンピックで世界一。言葉も通じない、食べ物や水も日本と違う外国で健康に留意し活躍した金藤さん。食事は、人間の身体をつくる大事な源で、特にスポーツ選手にとつては尚更のことです。

【2】「食と運動の大切さ」

同イベントは、「食と運動の大切さ」をテーマに、シェフたちが組織された「超人シェフ倶楽部」がアスリートとコラボして子どもたちに伝える

企画です。東京広尾のイタリヤ料理店の後藤祐司さんがメニューを考案し、調理にも参加して「シラスとキャベツ、フレッシュトマトのスパゲッティ」「ミラノ風ミートボールの煮込み」「ミルクティゼリー」の給食は大いに盛り上がりました。

【3】「夢を叶えるには」

給食の後は、トークセッションで二人の小学校時代のお話です。金藤さんから、「昔は好き嫌いがあって、きのこを半泣きで食べていた。でも半分でも食べようと努力していた。運動は、ドッジボールや縄跳び、スキー、水泳に取り組み、6年生で身長は160cmを超えていた」と当時をふりかえりながら、小学生の時に水泳を習い始めた自身を例に「目標を持って、信じ続けて、がんばって」と励ましの言葉をいただきました。

その後の

ミニ水泳講座では、「元気に身体を動かして、きちんと食べる」とが夢を叶える「一歩」というお話が子どもたちにも伝わったようです。

「好き嫌いをせずにバランスの良い食事を摂って、水泳も勉強も頑張りたい」と決意する子どもたちでした。

4年生は、7月5日（水）から2泊3日で「山の学校」（富士河口湖）へ行き、大自然と向き合い、仲間との共同生活を送ります。山登りなど、「小さな困難を克服」しての発見や気づきにも期待しています。

【小学校体験授業のお知らせ】

7月22日（土）に小学校体験授業「生活」「理科」を開催いたします。

本校でどのような授業が行われているのか、子どもたちに実際に体験してもらいたいと企画しました。先生たちが実際に授業をしますので、ぜひ、楽しみながら参加してください。詳しくは、HPをご覧ください。さらにかお電話でお問い合わせください。

0466・23・6613